

# Happy-Hamakan-News (HHN)

浜医看学発 第7巻 第1号

2020年6月号

浜田医療センター附属看護学校

学校長・副学校長・教育主事挨拶・・・1P～3P

学校職員紹介・・・5P～6P

66期生 学内実習の様子・・・9P～10P

68期生 新入生誓いの言葉・・・4P

特別企画 遠隔講義版ナイチンゲール生誕祭・・・7P～8P



新型コロナウイルスの影響で大変な時期ですが、66期生（3年生）立派な看護師になれるよう学内実習をがんばっています！！（5月）

独立行政法人国立病院機構  
浜田医療センター附属看護学校  
Tel.0855-28-7788



〒697-8512 島根県浜田市浅井町 777-12

mail : [kanri-t@hamakan.nh.jp](mailto:kanri-t@hamakan.nh.jp)

—「資料請求」は公式 HP から—

[https://hamada.hosp.go.jp/kango/index\\_00001.html](https://hamada.hosp.go.jp/kango/index_00001.html)

※その他ご不明な点などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

スマホを  
ご利用の方は  
こちらから

発行責任者  
編集責任者  
編集

飯田博  
高下智香子  
隈部直子、畑中美保、  
崎本美子、岡本諭、  
山岡富美香、福嶋洋子、  
平田洋子、三家本八千代、  
尾川ひとみ、岩成美樹、  
松野由香、木屋佳奈恵、  
金山和正



## ～学校長挨拶～

新緑が日に鮮やかに映る季節となりました。皆さんいかがお過ごしですか。今年度は2月上旬より国内で新型コロナウイルス感染拡大が問題となり、国立病院機構本部の指示もあり、3月の当看護学校の卒業式並びに謝恩会そして4月の入学式を中止せざるを得なくなりました。関係された皆さんには一生に一度の記念すべき晴れの舞台となる筈でしたが、開催することができず大変残念で申し訳なく思っています。また4月16日に全国に緊急事態宣言が出されたことを受け、4月16日からGW明けまでの期間が臨時休校となり、皆さんには向学心が削がれ精神的にも非常に負担になったことと思います。

コロナ禍でのこの時期の医療現場では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、このウイルスと戦いながら入院治療をされている患者さんが沢山おられます。そしてその傍らには医師や看護師を中心に多くの医療スタッフが身の危険を感じながらこのウイルスと一緒に戦っている姿があります。報道映像から見えてくるのは、様々な苦難に直面しながらも使命感を持って最前線で懸命に努力している医療スタッフの姿です。皆さんには、こうした大規模な災害の際にも医療の最前線で患者さんに寄り添う覚悟を持てるような看護師に成長していただきたいと思っています。必ずしも急性期の医療現場で働くことを期待するわけではありませんが、医療分野の専門職として必ず社会に役立つ人となるように学び育っていただきたいと思っています。

私は、医療は地域のインフラと考えており、社会生活を営む上で医療は欠かすことはできない部門と思っています。当看護学校の教育目的に、看護専門職として活動できる基本的能力の形成と専門職業人としての社会的責任を自覚し、生涯にわたり自己研鑽を行える能力・態度を育成することとあります。

看護の道を目指して入学されましたが、その道は決して容易ではありません。学校での3年間の苦労が将来への成長の糧になると思いますので、臆することなく級友とともに一步一步前進し目的に近づいてほしいと思っています。皆さんのこれからの大きな成長を期待します。



学校長 飯田 博



## ～副学校長挨拶～

2020年度4月から浜田医療センター附属看護学校副学校長に就任しました栗栖泰郎です。浜田市出身、1987年（昭和63年）横浜市立大学医学部卒、外科医として研鑽し、2002年浜田医療センター（当時の国立浜田病院）に赴任、早18年が経ちました。

看護学校と私のこれまでの関わりは、昨年度まで担当した消化器外科の授業、病棟実習に来られた学生さん達との回診、年に1回の学校祭の模擬店に昼を食べに行くことくらいでしたが、これからは学校の教育や運営において自分が役立つことができることを考え関わっていきたく強く思います。

当校の生徒の皆さんのこれからの学びは、看護学は当然のことですが、それよりもこれから社会人として巣立っていくための人生の基礎工事の3年間であることを強く自覚することが大切だと思います。自分は3年間の看護の学びを何のためにするのか、言い換えれば、自分は社会の中において一人の独立した人間として何を目的として生きていくのか。この問いは死ぬまで続くかもしれません。家族、同僚、先輩、後輩、先生方との真摯な討論の時が必要です。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い例年とは異なるスタートとなりましたが、環境と方法が変われども何を学ぶかが変わる訳ではありません。3年間の基礎工事が少しでも強固なものになることを強く望みます。

当校に関わっていただく学生の親族の皆様、職員の皆様、講師の皆様、どうか今後とも当校の歩みにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副学校長 栗栖 泰郎



## 新年度 変化に対応し

### ピンチをチャンスに変えよう！



教育主事 高下 智香子

令和2年新年度がスタートしました。昨年末に引き続き新年度も新型コロナウイルスの影響で、世の中の状況が目まぐるしく変化しました。看護学校も第65回卒業式の中止に始まり、第68期生の入学式の中止、臨時休校、遠隔講義の開始と、新たな取り組みを導入しながら学校運営をしております。そのような中、遠隔講義のためのオンライン環境の準備など急な依頼にご協力いただきました学生はじめ保護者、関係者の皆様には心より感謝申し上げます。現在は緊急事態措置解除に基づき、政府から出された「新たな生活様式」を取り入れながら学校生活を段階的に解除しています。

各学年の状況ですが、3年生は現在、浜田市内に感染者の報告がないことから、浜田医療センターと浜田市役所、地域の訪問看護ステーション、清和会西川病院のご協力のもと、学生の体調管理と行動自粛をしながら、時間を短縮して臨地実習を再開しています。5月は教員が試行錯誤しながら学内実習を行いました。やはり臨地実習の体験に勝るものはありません。最終学年である3年生は、臨地実習を中心とする単位履修と就職活動、国家試験対策など重要なイベントが重なる時期です。多忙な時期になりますがこの局面を乗り切ってほしいと願っています。

2年生は例年であれば自治会活動の中心となり、駅北医療フェスタとコラボで行われる学校祭の企画運営に関わる準備をする時期です。残念ながら今年はイベントが自粛、中止となり、学校祭の開催も難しくなりました。学校祭などの教科外活動は学生の主体性や企画力を伸ばし、地域の皆様との交流ができるイベントであったことから中止になることはとても残念です。2年生には今の状況でできる地域交流を新しい発想で企画していただけることを願っています。

1年生は4月10日、入学説明会という形で学校生活がスタートしました。その後5日間学校に登校できましたが、臨時休校があけた5月7日よりオンラインを利用した遠隔授業を開始しています。クラスメイトや教員と交流を持つ機会が遅れており一日も早く従来の学校生活を再開したいと思っています。少しでもクラスメイトと交流を持つ機会が持てたらと思い、本校の心理学講師であり学校カウンセラーでもある東孝子先生のお力を借りて毎週月曜日のお昼に「ZOOMでお茶会」を企画しています。これは毎週5～6名の1年生が昼食をとりながら東先生を交えてZOOMで自由に交流を持つグループカウンセリングです。今年の入学生は社会人と男子学生2名を含む34名です。ひとり暮らしを始めた学生も20名弱在籍しており、慣れない環境の中で孤立することがないように、少しでも早くお互いを知るきっかけになればと思っています。学校では各学年毎に分散登校をしており、1年生は7月から対面授業を再開する予定です。

今年は「いつも通り」が通用しない学校運営ですが、このような状況がなければ新たなことにチャレンジする機会もなかったと思うことも多くあります。その中に新しい発見もあります。ピンチをチャンスに変えて前向きに取り組んでいきたいと思っています。学生の皆様が充実した学校生活を送れるよう、教職員一同努力していきたいと思っていますので、今年度も引き続き学校運営にご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。



## ～68期生 新入生誓いの言葉～



### 新入生 誓いの言葉

本日、入学を迎え、気持ちを新たにす中、先ほどは学校長先生より、入学にあたってのあたたかいお言葉を頂き、ありがとうございます。また、本日、浜田医療センター附属看護学校への入学が許可されたことを大変嬉しく思います。

私は将来、患者さんや看護師の方々に頼られる存在となる看護師を目指したいと思っています。

そのために看護学校でたくさんの経験を重ねていきたいです。そして、この看護学校での出会いを大切に、共に過ごす仲間と学ぶことの素晴らしさや大変さを分かち合い、困難にぶつかったときは、共に助け合って、一人の人間として成長していきます。

私たち新入生一同は、この浜田医療センター附属看護学校で立派な看護師を目指して努力することをここに誓います。在学中は、病院職員の皆様、先生方、先輩方には、温かいご指導を心よりお願い申し上げます。

2020年4月10日

新入生代表 68期生 盆子原 奈菜子



1年生 盆子原 奈菜子



## ～学校職員紹介～



学校長  
(浜田医療センター病院長)  
飯田 博



副学校長  
(浜田医療センター副院長)  
栗栖 泰郎



事務長  
(浜田医療センター事務部長)  
平 和宏



学科調整者  
福嶋 洋子



実習調整者  
崎本 美子



1年生 学科担当  
平田 洋子



3年生 学科担当  
畑中 美保



3年生 実習担当  
山岡 富美香



専任実習指導教員  
三家本 八千代



ご入学・ご進級おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行で学生・保護者・講師・地域の皆様には大変なご心配をおかけしています。少しでも学生が安心して学びができるよう学習環境を調整していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

職員一同



**事務主任**  
(浜田医療センター庶務班長)  
折出 公生



**浜田医療センター看護部長**  
元林 千代子



**教育主事**  
高下 智香子



**1年生 実習担当**  
尾川 ひとみ



**2年生 学科担当**  
隈部 直子



**2年生 実習担当**  
岡本 諭



**学校事務**  
岩成 美樹



**学校事務**  
松野 由香



**教務事務**  
木屋 佳奈恵



## 特別企画 遠隔講義版 ナイチンゲール生誕祭

### ～先輩看護師との絆～

新型コロナウイルス感染問題に伴い、活動自粛要請のある中、ナイチンゲール生誕祭特別講演を遠隔講義形式で行いました。

### ～今だからこそナイチンゲールの言葉に耳を傾けよう～

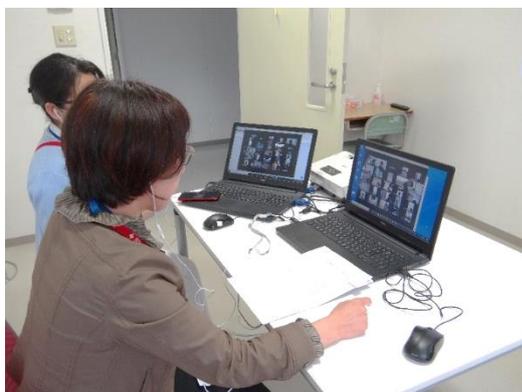
今年はナイチンゲールが生まれて200年の記念すべき年です。生誕200年の今、私たちを取り巻く情勢はみなさんご存じのとおり、新型コロナウイルス感染により世界中が混乱し、人類はこれまでの様々な活動を見直さなければならない状況に陥っています。そのような状況下で、医療従事者は時に理不尽な差別を受けることもあるにも関わらず、新型コロナウイルス患者やその他傷病者の回復過程を支えるために尽力しています。ナイチンゲールの精神を受け継ぎ、支えにしている看護職者も多いと思われます。

そこで、ナイチンゲールが残した言葉を改めて読み返してみると、このような状況だからこそ考えさせられる言葉があり、深い教訓を示してくれています。この機会に皆さんも看護学概論や基礎看護学実習（その1）で学んだ内容を振り返ってみましょう。

フローレンス・ナイチンゲールは1853年にクリミア戦争に従軍しました。その際ナイチンゲールは医師の診療の補助から、病院内の清掃、洗濯、食事の提供など傷病兵の療養生活全体の改善に取り組みました。軍人が傷病兵の看護管理をしていたころの死亡率は42.7%でありましたが、ナイチンゲールが赴任した6か月後には2.2%に激減しました。看護とは、患者の立場でその気持ちに寄り添い、療養環境全体を整えることであり、それが患者の回復過程の促進につながることをナイチンゲールは実践し、証明しました。

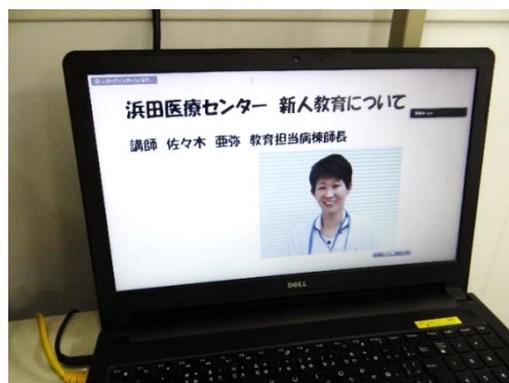
ナイチンゲールの看護理論は、環境が基本となっています。今回の新型コロナウイルスの拡大と大きく関わるのが物理的環境であり、その中でも空気、清潔さが重要であるといえます。

そのようなナイチンゲールが現在の新型コロナウイルスの世界的流行を知ったら、なんというのでしょうか。著書「看護覚え書」の内容と照らし合わせて紐といてみました。



### ～浜田医療センターの新人教育について～

浜田医療センターの教育担当病棟師長の佐々木亜弥看護師長さんに説明していただきました。



## ～看護を振り返り語る～

本校の2名の卒業生、浜田医療センターに就職して3年目の看護師として、自己の看護実践を振り返り、看護への思いを後輩へ語ってくれました。

看護は「独自の機能を持つ専門職」です。常に「看護とはなにか」を問いながら自分自身の看護観を深めていくことがより良い看護につながります。浜田医療センターの看護師の方々が、日々どのような思いで看護を実践されているのか語りをお聴くことで「看護とはなにか」を考え、これから目指していきたい看護師像を描いていくとともに、母体病院で行われている療養者の生活全体を支える看護を知る機会になったのではないのでしょうか。



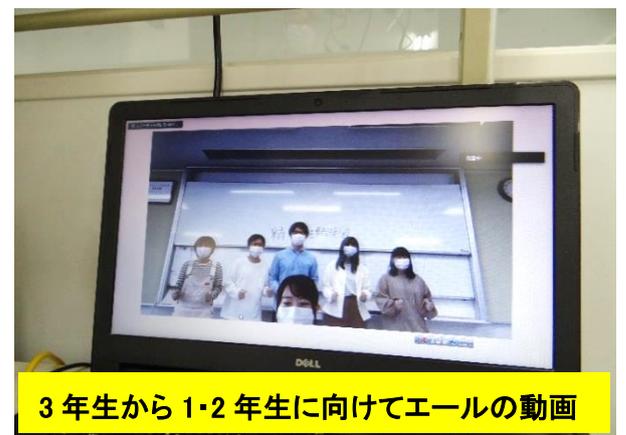
看護師3年目 三浦 穂華さん



看護師3年目 井上 千嘉さん



インタビューの内容を代読しました



3年生から1・2年生に向けてエールの動画

## ～看護への思いを聴講して～

2年生 田中 鈴乃

看護師3年目の先輩方の看護の振り返りを聴かせて頂いて、とても身近に感じました。

井上看護師さんの「失敗することはあるけど、やったことに意味のないことはない」と言われた言葉がとても印象的で、前向きに頑張りたいと思えました。

三浦看護師さんのお話では、患者Aさんの気持ちを尊重して、Aさん自身が自己決定できるように看護を展開されていてとてもすごいなと感じました。膀胱内留置カテーテルを勧めるのではなく、Aさんが納得して自己決定できるようにAさんの意志を尊重して、自己導尿の練習を続け、Aさん自身が選択することにつながっていました。患者さんの意思を尊重することの大切さを学びました。三浦看護師さんの関わり方があってこそ、私自身はコミュニケーション能力をもっと磨いていきたいと感じました。

これからさらに実習で様々な経験をさせていただく機会が増えるので、1つ1つの時間を大切にして、その患者さんにとってより良い看護が提供できるように努めていきたいです。



## ～66期生 学内実習の様子～

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、3年生の外部実習・院内実習はすべて中止となりました。5月の連休明けより、分散登校し学内実習(演習)を開始しましたが、今後の見通しがつかない中、少しでも臨地実習に近い学習内容が学べるよう教材づくりに試行錯誤しながらの演習でした。6月に入り、院内・外部実習が段階的に再開し、患者との関わりから沢山の学びを得ていること、指導者から直に助言を頂けることがどれだけ幸せなことかを改めて実感しました。また、学内実習は、学生同士が知識を持ち寄り、話し合いの中で知識を深めていく機会にもなりました。

### ～老年看護学実習Ⅲ(終末期)～



演習を通して、終末期患者の関わり方を学んだ。患者(教員患者役)の「もう長くないかな・・・」「家に帰りたい・・・」という言葉に、どのように言葉を選びながら声を掛けたらよいのか、グループで話し合った。実際の患者さんの前だとどうしてよいかわからなくなると思うけど、演習だからこそ時間をかけて考えることができた。

流田 紗葵

### ～成人看護学実習Ⅲ(終末期)～



病棟ではなかなか成人期の方を受け持つことができないけれど、今回肝臓癌にある患者の事例を通して、成人期の死生観についてグループで意見交換し、学びを深めることができました。

舛田 亜美

脳出血のある患者の事例をもとに演習を行いました。その人の出血部位から障害場所や麻痺の程度、病態生理は関連図を用いて理解を深め、じっくり学ぶことができました。また、徒手筋力検査(MMT)による筋力評価をメンバーで実践し合い、その人の残存機能はどれくらいなのか、そこから介助はどの程度必要なのか、その人の「できる」を支援するために、MMTによる客観的評価はとても重要であることを、演習を通して学びました。

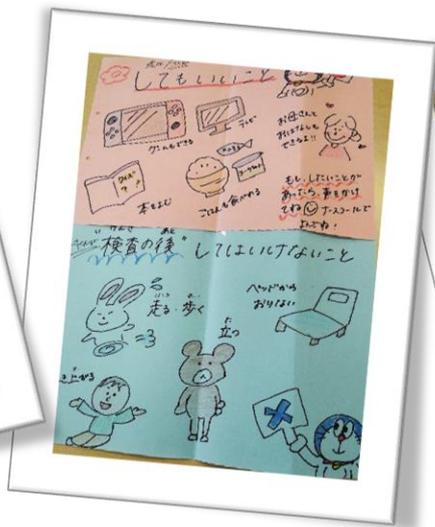
勝手 優華

### ～成人看護学実習Ⅱ(慢性期)～

学内実習では疾患や病態など時間をかけて深く学ぶことができました。同時に、臨地に行って実際に患者さんとかかわることで見えてくるものがたくさんあると感じたため、臨地実習をさせていただきありがとうございました。

田中 茉唯

～小児看護学実習Ⅱ～



学内実習では実際に状況を再現し、援助方法を考え、実施する中で学ぶことが沢山ありました。小児看護では、対象が子どもだけではなく、家族も対象となること、発達段階や生活背景を把握しなければ患児にあった看護が提供できないこと、接し方がとても大切であるということ学びました。 田端 命

～母性看護学実習～



母性の対象者は入院期間が短く、日々母親と新生児の変化があり、アセスメントしていくことが大切だと学んだ。ペアになった学生とアセスメント内容を共有し、お互いに意見を言ったり聴いたり一緒に考えていくことや、グループ全体でも困ったことや学びを共有することで、チームで看護しているということを実感した。 落水 瞳

～成人看護学実習Ⅰ(急性期)～



演習を通して、術後患者の身体的変化・精神的変化について学ぶことができました。患者さんの回復を安全に促すためにも解剖生理・病態・検査などを理解し、安心できる看護を提供したいと思いました。 吉崎 愛未



## WEB版 浜田医療センター附属看護学校説明会のご案内

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、オープンスクールをWEB上での学校説明会に変えて以下の通り実施します。

日時：2020年7月23日（木）10時～12時

当校の魅力や具体的な受験方法などお伝えし、一人でも多くの方に当校を進路先の一つとして考えていただきたいと願っています。

当日は教職員による学校説明だけでなく、在校生とのWEB上での交流や、参加してくださる高校生からの質問に答えるコーナーも準備しております。また、保護者様からの具体的なご相談にも対応できますように看護教員を配置しておりますので、お気軽にご相談いただければと思います。

学校説明会のお申込みは、ホームページからお受けいたします。なお、締め切りは7月17日（金）17時です。皆様の参加を心よりお待ちしております。

WEB版学校説明会への参加が難しい方は、随時個別説明も実施しております。



## 2021年度 入学試験のお知らせ

### 出願期間・試験日・合格発表日

	特別推薦入試（指定校制）	一般推薦・社会人入試	一般入試
出願期間	2020年9月18日（金） ～ 2020年9月25日（金） <b>必着</b>	2020年10月19日（月） ～ 2020年10月27日（火） <b>必着</b>	2020年12月15日（火） ～ 2021年1月12日（火） <b>必着</b>
試験日	2020年10月7日（水）	2020年11月11日（水）	2021年1月21日（木）
合格発表	2020年10月14日（水）	2020年11月26日（木）	2021年2月12日（金）
入学手続き締切	2020年11月4日（水）	2020年12月10日（木）	2021年2月19日（金）